

中検 スピーチコンテスト

2023

10月7日(土)

関西大学(千里山キャンパス)以文館

- 13:00 開会
理事長挨拶 内田 慶市 日本中国語検定協会 理事長
関西大学
- 13:05 審査員紹介
審査員長 張 勤 中京大学
審査員 古川 裕 大阪大学 張 軼 欧 島根県立大学
沈 国 威 関西大学 張 恒 悦 大阪大学
奥村佳代子 関西大学
- 13:10 審査基準の説明
- 13:15 暗唱部門 15名
- 13:45 スピーチ部門 12名
- 15:00 休憩
- 15:15 通訳部門 3名
- 16:15 審査・休憩
- 16:40 審査発表・講評・表彰
17:00 閉会



主催
一般財団法人日本中国語検定協会

出場者の皆様へ

番号順に進行します。お名前を呼ばれたら、前に出てください。

暗唱部門

最初にお名前と題名を中国語で言い、そのあと本文の暗唱に入ってください。
原稿を見ることはできません。

課題文1

- ① 楠瀬さん(京都府・会社員)
- ② 津島さん(滋賀県・小学生)
- ③ 杉本さん(福井県・高校生)
- ④ 坂井さん(大阪府・大学生)
- ⑤ 宮下さん(大阪府・大学生)
- ⑥ 木下さん(大阪府・大学生)
- ⑦ 田中さん(兵庫県・専業主婦)
- ⑧ 西村さん(兵庫県・高校生)
- ⑨ 大谷さん(大阪府・高校生)

課題文2

- ⑩ 板橋さん(茨城県・会社員)
- ⑪ 住野さん(広島県・高校生)

課題文3

- ⑫ 濱島さん(埼玉県・大学生)
- ⑬ 山口さん(東京都・小学生)
- ⑭ 林さん(福井県・高校生)
- ⑮ 戸田さん(大阪府・大学生)

スピーチ部門

最初にお名前と題名を中国語で言い、そのあと本文のスピーチに入ってください。
原稿を見ることはできません。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① 船戸さん(京都府・大学職員) | ⑦ 豊元さん(東京都・公務員) |
| ② 岸田さん(東京都・大学生) | ⑧ 富田さん(東京都・高校生) |
| ③ 伊藤さん(東京都・中学生) | ⑨ 手呂内さん(神奈川県・公務員) |
| ④ 小林さん(神奈川県・会社員) | ⑩ 梅澤さん(千葉県・自営業) |
| ⑤ 豊田さん(大阪府・看護師) | ⑪ 飯田さん(千葉県・大学生) |
| ⑥ DOANさん(栃木県・大学生) | ⑫ 寺崎さん(東京都・会社員) |

通訳部門

最初にお名前を中国語で言い、そのあとこちらで読み上げる文章を訳してください。
文章を見ることはできませんが、メモはとってもかまいません。

- (1) 最初に全文を通して読みます。
- (2) 次に、一文ずつ区切って2回読み、合図をしますので、日本語または中国語に訳してください。

- ① 寺田さん(大阪府・会社員)
- ② 小林さん(三重県・会社員)
- ③ 林さん(石川県・大学生)

出題文は、後日、中検ホームページに掲載します。

暗唱部門

課題文1 我新交的外国朋友

我家附近有一家书店，我经常去那里买书、看书。有一次，我在书店里遇见了一个外国人，他好像在找什么书，过了一会儿，他走过来问我：“小孩，汉语词典在什么地方？”

我听懂了他的意思，但是听了他的发音，我笑了。他看见我笑，就问我：“你为什么笑？我说的汉语不对吗？”

我跟他说：“你说的汉语语法没有问题，但是发音不太准确。比如，‘小孩’后面应该加上‘儿’的音，说成‘小孩儿’，就好听了。还有，‘词典’的‘词’，你说成‘七’，听起来就是‘七点’了。”

外国人说：“真不好意思，我学了半年汉语了，但还没学好汉语拼音。我再说一遍，‘小孩儿’，‘词典’。”

“对，这次发音很好。你汉语说得真棒！”

外国人听了很高兴，他说：“我是留学生，刚来中国一个星期。咱们可以做朋友吗？”

我说：“好啊！你跟我学汉语，我跟你学英语，咱们互相学习吧。”

課題文2 新生报到的故事

中国大学的新学年从9月1日开始。8月下旬的一天，有一个农村来的女生从火车站坐出租车到北京大学办理入学手续。

她带着两个旅行箱，还有一个大背包。由于出租车不能进校园，她只好在学校的门口下了车，自己拿行李。可是，北京大学的校园很大，办理入学手续的地方在校园的最里面，非常远，她一个人怎么也拿不动。正在她着急的时候，从前面来了一个老人，看他穿的衣服，好像是学校食堂的厨师。女生对他说：“老大爷，我是从农村来的新生。行李太多，我自己拿不动，您能帮我一下吗？”老人笑着说：“没问题，走吧！”就拉着她的大旅行箱，和她一起走到办入学手续的地方，办完手续以后，又帮她把行李拿到了学生宿舍。

过了几天，学校举行新学年的开学典礼，女生看到帮自己拿行李的老人坐在台上。原来，他是北京大学的副校长，中外有名的学者季羨林教授。

課題文3 给妈妈做饭

今天星期天，爸爸要去公司开会，哥哥去朋友家玩儿，吃完早饭后，爸爸和哥哥就走了，家里只有我和妈妈。

我对妈妈说：“您今天休息，我做午饭和晚饭。”妈妈问：“你做什么呢？”我说：“我中午做麻婆豆腐，晚上做咖喱饭。”我在学校上家庭课时学过做咖喱饭，也看过妈妈做麻婆豆腐，所以我想试一试。家里有麻婆豆腐酱和咖喱粉，但没有豆腐和牛肉。

我去附近的一家超市买了牛肉和豆腐。回到家后，我开始做午饭，妈妈站在旁边儿看我做，什么话也不说。麻婆豆腐做好了，妈妈吃了一口，说：“很好吃。”我也尝了一口，觉得有点儿咸。

晚上，我又做了咖喱饭。妈妈说：“第一次吃女儿做的咖喱饭，太好吃了！你做的咖喱饭比妈妈做的好吃多了。”

我觉得这个星期天过得很愉快，也很有意义。我做了麻婆豆腐和咖喱饭，同时还完成了家庭课的作业。作业的题目是：给妈妈做一次饭。

スピーチ部門

我的汉语学习

① 船戸さん(京都府・大学職員)

大家好。我是船戸。今年八月，我终于收到了期待已久的信封。信封上写着一个成语，“愚公移山”。信封内有一份中国语检定二级通过证书。不瞒你说，这是我的第七次二级考试的挑战。

我开始学习汉语的原因是一个朋友送给我中国茶叫“东方美人”。味道很不错。茶叶袋子的背面有中文说明，介绍如何泡出美味的茶。当时，我都看不懂，而且还没有智能手机翻译软件。所以我决定学习汉语。开始后我自学了好长时间。我的学习方法是，反复学习过去的考试，收听广播汉语讲座，观看中文视频和电视剧等等。特别是，我迷上了看中国电视剧。剧中有很多帅哥美女。大饱眼福。他们说话的速度太快了。我希望不看字幕也能听懂。这成为了我新的学习目标之一。

我的学习过程并不总是一帆风顺。做家务和工作之间抓紧时间来学习并不容易。而且，对我来说，阅读和写作都是一步步进步的，但听力和口语却没有提高。可是我并不悲观。接受现实采取措施就行了。从去年夏天，我开始在线学习汉语。多亏了老师的热心指导，我的成绩越来越好了。

有人问我如何长期保持学习的动力。通过学汉语，我对很多事情开始感兴趣了。比如说，中国文化、历史、时尚、美食等等。世上有趣的事情太多了！但愿有一天能说一口流利的汉语，跟有相同爱好的中国人交流。

我花了好长时间才达到现在的成果，但我相信这样迂回的学习方法没有白费。我觉得我要学的东西还太多，要坚持努力下去。我的发表到此结束。谢谢大家。

皆様、こんにちは。私は船戸です。今年8月、私は遂に長い間待ち望んだ封筒を受け取りました。封筒には一つの成語「愚公移山」が書かれていました。封筒の中には1枚の中国語検定2級合格証明書が入っていました。何を隠そう、これは私の2級試験への7度目の挑戦でした。

私が中国語の勉強を始めた原因は一人の友人が私に「東方美人」という名の中国茶をくれたことでした。風味はすばらしいです。茶葉の袋の裏面には中国語の説明があり、美味しいお茶の入れ方が紹介されていました。当時、私は見ても理解することが出来ず、その上、スマホの翻訳アプリもまだありませんでした。それで、私は中国語を勉強することを決心しました。勉強を始めてから、私は長い間独学していました。私の勉強方法は、過去問を繰り返し学習する、ラジオの中国語講座を聞く、中国語の動画やテレビドラマを見ることなどでした。特に、私は中国語ドラマを見ることに夢中になりました。ドラマには美男美女がたくさんいます。目の保養になります。彼らの話すスピードは大変速い。私は字幕を見ることなく聞いて理解したいと願いました。これは私が学習する新たな目標の1つになりました。

私の学習過程は決して常に順調というわけではありませんでした。家事や仕事の合間に時間を見つけて無駄にせず勉強することは容易なことではありません。その上、私の場合、読解と作文は一步步進歩しましたが、聞き取りと会話は向上しませんでした。しかし私は悲観しません。現実を受け止めて対策を講じればよいことです。去年の夏から私はオンライン中国語学習を始めました。先生の熱心なご指導のお蔭で、私の成績はだんだんよくなりました。

どうやってそんなに長い期間学習のモチベーションを保つことができるのかと私に聞く人がいます。中国語の勉強を通じて、私は多くのことに興味を持ち始めました。たとえば、中国文化、歴史、ファッション、グルメ等です。世の中には興味深いことが本当にたくさんあります！いつか流暢に中国語を話すことが出来るようになって、同じような趣味を持つ中国の方々と交流したいと思います。

私は長い時間をかけてやっとここまでの成果にたどり着くことができましたが、しかしこの遠回りな学習方法がムダではなかったと信じています。私にはまだ学ぶべきことがたくさんありますし、これからも努力し続けます。私の発表はこれで終わりです。皆様、ありがとうございました。

印象最深的一句话

② 岸田さん(東京都・大学生)

“姥姥，我是陆哟”

我向姥姥的耳朵大声说，姥姥就微笑着，温柔地说“陆？…啊..陆..你长大了呢”

十年前我的姥姥得了老年痴呆症。由于痴呆症，我们的对话总是从这句话开始的。

有一天，我像往常一样对她说“姥姥，我是陆哟”但是她奇怪地说“陆？…是谁？”我知道姥姥的病越来越重，已经把我忘了。

生病前姥姥是一个阳光开朗，热爱生活的人。她喜欢种花，姥姥家门前的花园里有很多她自己种的植物。小的时候，我经常和哥哥在姥姥的花园玩，她就坐在家门前的小板凳上微笑着看我们玩一整个下午。玩累了她会带

着我们去傍晚的河边散步，给我们讲她年轻时候的故事。她还喜欢唱歌，不管是在田间的路上还是在家里的各个角落都能听见姥姥美妙的歌声，偶尔她还会站在镜子面前，假装自己是歌手站在舞台上表演。但是生病后她经常自己一个人坐在窗边发呆。病痛让她变得不爱说话，也不能唱歌了。她开始渐渐忘记了身边所有的事情。甚至到最后连最简单的吃饭喝水也进行不了。

上上个月，我的姥姥去世了。临走之前我站在姥姥的床边看着她，她面带微笑躺在床上。记忆瞬间涌上心头，脑海里不断浮现出姥姥的画面，眼泪不知不觉流了出来。

在难受，悲伤的时候，我学到了一首诗“虽死之日，犹生之年”意思是人虽然会死，但是精神永远不会被磨灭。我的姥姥虽然去世了，但是和她一起度过的日子，一起经历的事情都会永远牢记在我的心里。所以每当看到这句话，我都会想起我的姥姥，想起那些我们一起度过的时光。

「おばあちゃん、陸だよ」

私が祖母の耳に向かって大きな声で話しかけると、祖母は笑って優しく「りく？…あぁりくかぁ…大きくなったね」と言いました。

10年前私の祖母は認知症を患いました。そのため、私たちの会話はいつもの言葉から始まるのです。

ある日、私がいつも通り祖母に「おばあちゃん、陸だよ」と呼びかけました。しかし、おばあちゃんは不思議そうに、「陸？…誰？」と言いました。私は祖母の病気が悪化し、私のことを忘れてしまったことに気がつきました。

認知症を患う前、祖母は明るく生活を楽しむ人でした。祖母は花を育てるのが好きで、祖母の家の前にはたくさんの植物が植えられています。幼い頃、私はよく兄と祖母の庭で遊んでいました。その時、祖母は家の前の小さなベンチに座って、私たちが遊ぶところを笑顔で見っていました。夕方遊び疲れると、私たちを連れて河原を散歩しながら、祖母が若い頃の話をしてくれました。祖母は歌を歌うことも好きで、畑でも家の隅々でも祖母の美しい歌声が聞こえてきます。時々、鏡の前に立って、舞台の上で歌う歌手になったつもりで歌うこともありましたが、しかし、認知症を患ってからは、よく窓辺で一人ぼっとなることがよくありました。認知症は祖母を変え、口数が少なくなり、歌うこともなくなりました。そして祖母は身の回りのことを段々と忘れ始め、最後には、食べたり飲んだりと言った簡単なことさえもできなくなりました。

先々月、祖母が亡くなりました。亡くなる前に、祖母のベッドのそばで見ると、祖母は笑顔でベッドに横たわっていました。私は瞬時に思い出が蘇り、頭の中が祖母との思い出でいっぱいになり、思わず涙が溢れてきました。

祖母の死を泣き悼んでいる時、「虽死之日，犹生之年」という詩を勉強しました。意味は人死んでも、その魂は決して消えないということです。祖母は亡くなりましたが、祖母と過ごした日々や、経験は一生私の心の中で生き続けます。そのため、この詩を見るたび、私は祖母と一緒に過ごした日々を思い出します。

我的汉语学习

③ 伊藤さん(東京都・中学生)

还记得那年，我坐在车里紧紧地抱着最心爱的毛绒小兔，窗外的风景匆匆流过。“我们一定会再见的”朋友的声音在我耳边回荡着。那是我记忆中的第一次离别。只有四岁的我，离开曾经生活了三年的上海。“世界很大，但其实很小。”这是爸爸常跟我说的一句话。可那时我并不知道这句话的含义。

我父母都是日本人。但由于爸爸工作的原因，我从小就在不同国家长大。这让我了解了不同的文化，也结识了很多人。语言是沟通的桥梁，所以我很感谢父母能让我在离开中国后继续学习汉语。六岁那年我搬到了缅甸。当时我一句缅甸话都不会，但幸运的是缅甸有很多华人可以用汉语交流。今年夏天我参加了美国大学的夏令营，结交了许多优秀的中国留学生。正是汉语为我带来了这些难忘的相遇。

然而，我也经历过无数的离别。每次离开一个国家，我都会想：“也许再也见不到这些朋友们了，大家会不会忘了我呢？如果终有一别或许最初就不该成为朋友，我也就不会这样孤单。”每当我这样想的时候，爸爸的那句话就会在耳边响起，安慰了我，也鼓励了我。

现在我通过 SNS 与幼儿园老师和世界各地的同学保持联络。去年在新加坡我与一个来自缅甸的华人同学重逢。时隔多年，我们依然能够像从前一样聊天。在拥有发达互联网和交通工具的今天，只要我们下定决心，付出努力，就能永远维系友谊的纽带。怀着这样的信念，无论将来去哪里我都想积极地与更多人交流。我会继续不懈地学习汉语，因为汉语的力量让我更加坚信，“世界很大，但其实很小。”

車の中、大切なウサギのぬいぐるみをぎゅっと抱きしめる。外を流れる景色は、ビュンビュンと過ぎ去っていく。「また会おうな」そんな友達の声が耳元でこだました。四歳、覚えている限り、最初のさよなら。三年間過ごした上海を離れた日だ。「世界は広くて狭い」。父が何度も言ってくれたこの言葉の真意を、そのとき私は、まだ分かっていなかった。

両親は、普通の日本人。けれど、父の仕事のために、私は小さいころから様々な国に住み、その結果、いろいろな文化に触れて、たくさんの人と関わるのができました。人と人をつなぐのは言葉だ。だから私は、中国を離れた後も中国語の勉強を続けさせてくれた両親に、とても感謝している。私が六歳でミャンマーに引っ越した際、ビルマ語は全くわからなかったけれど、幸いにもミャンマーには中国系の方がたくさんいて、中国語で会話することができた。また、今年の夏、アメリカの大学のサマースクールに参加した際も、たくさんの優秀な中国人留学生と友達になれた。これらは皆、中国語を続けたことが私にもたらしてくれた大事な出会いだ。

その反面、私は数えきれないほどの別れも経験してきた。一つの国を離れるとき、いつも私は、こう思ってしまう。「ここでの友達にはもう会えないかもしれない。いずれみんな私のことを忘れてしまうのではないか。いつか別れるのなら、最初から友達なんて作らなければ、こんなに寂しい思いはしなくて済んだのに」と。そんな時、お父さんの言葉はいつも私の耳の中で響いて、私をなぐさめ、励ましてくれた。

現在、私は、幼稚園の先生や世界中の友人と SNS で繋がっている。昨年は、中国系ミャンマー人の友達とシンガポールで再会することができた。何年ぶりかで会ったのに、昔と変わらず楽しく話すことができた。インターネットや、交通手段の発達した今、私たちは、そうしようと決心して、努力さえすれば、いつまでも友達としてのつながりを保っていきける。このことを信じて、これからは私は、どこへ行っても、怖じ気づかずに皆さんの友人を作っていきたい。そして、これからは一生懸命、中国語を勉強していきたい。

中国語の力が、私にお父さんの言葉を、より強く信じさせてくれるから。そう、「世界は広くて狭い。」のだと。

我的汉语学习

④ 小林さん(神奈川県・会社員)

在我学汉语之前，小提琴是我最大的爱好。但是在三年前，情况却发生了变化。首先是我母亲的突然离世，其次是新冠病毒的爆发。这些直接给我的日常生活带来了巨大的压力。让我不再想碰小提琴了。

正巧，一个中国朋友建议我参加留学生组织的汉语教室。我想这也许是能让我摆脱现状的一个契机，所以就去了。一开始，我觉得汉语非常难。但是渐渐地，汉语的声调变得像音乐一样动听起来。这种感觉似乎跟拉小提琴时一样啊！原来学汉语这么开心啊！

半年后，我通过了中国语检定3级。但是，我的干劲也差不多消耗殆尽了。就在我考虑要不要结束学汉语的那一天，我看了一位在NHK教中文的帅哥的直播。他炯炯有神的目光给了我继续学下去的动力。

看了他的视频后，我加深了对中国文化的理解，同时也开始思考日本文化和中国文化的关系。比如说俳句。日本的俳句大家都知道，但还有一种用汉语的俳句，称之为汉俳。顺便说一句，用牛肉的话，称之为牛排…。

汉俳比较鲜为人知。和一般的俳句不同，汉俳不需要用到表示季节的词。但和俳句一样都是17个字，内容也差不多，既可以练习造句，又可以锻炼表达，我觉得很有意思。

就这样三年过去了，说学汉语改变了我的生命也不过分。在这期间，除了老师和同学们，我还交了很多学汉语的朋友。我的老板和同事们也非常支持我的学习。今后我想把汉语用在爱好和工作上，有机会的话想去中国演奏小提琴，还想和中国的朋友们一边交流汉俳一边吃牛排。那应该是一件很美好的事情。

中国語を学ぶ前は、バイオリンが一番の趣味だった。しかし3年前、状況は全く変わってしまった。ひとつは母が突然亡くなったこと、もうひとつは新型コロナウイルスの蔓延だ。これらは日常生活に猛烈なストレスをもたらし、私はすっかりバイオリンに触りたく無くなってしまった。

ちょうどその時、中国人の友人から留学生がやっている中国語教室に参加しないかと誘われた。現状から抜け出すきっかけになるかもしれないと思い、参加することにした。最初は、中国語はとても難しいと思った。でも徐々に中国語の声調が音楽と同じように聴こえてくるようになった。この感覚はバイオリンを弾いている時と同じでは無いのか！中国語を学ぶことは、何と楽しいことなのだろう！

半年後、私は中国語検定3級に合格した。しかし、完全に燃え尽きてしまった。もう中国語学習を止めようかと思ったその日、NHKで中国語を教えたカッコいいお兄さんのライブを見つけた。彼のキラキラとした眼差しは、私に勉強を続けようというやる気を与えてくれた。

彼の動画を見て、私は中国文化を深く理解すると共に、日本文化と中国文化の関係について考えるようになった。例えば俳句である。日本の俳句は皆様ご存知の通りで、中国語で詠む(よむ)俳句は漢俳と呼ばれる。ちなみに、もし牛肉だったらステーキということになる…。

漢俳はあまり知られていない。一般的に俳句とは異なり、漢俳には季語(季節の単語)が必要ではない。しかし俳句と同様に17文字で内容も大差無い、作文練習にもなるし表現力アップのトレーニングにもなり、私はとても面白いと思った。

このようにして3年が過ぎ、中国語学習は私の人生を変えたと言っても過言では無い。この間に先生やクラスメイトの他、中国語を学ぶ沢山の友達が出来た。上司や同僚達も私の中国語学習を非常に応援してくれている。今後私は中国語を趣味や仕事に生かしていきたいと思う。また、チャンスがあれば中国でバイオリンを演奏して、中国人の友人達と一緒に漢俳を詠んで(よんで)ステーキを食べたい。これはきっと素晴らしいことに違いない。

我的老师

⑤ 豊田さん(大阪府・看護師)

我的老师是一个三岁的小男孩，你们一定会奇怪为什么他那么小。我是一名护士，这个故事可以追溯到我的学生时代。

我曾在儿科实习过一个星期，那时，我负责一个患有白血病的三岁男孩。他的锁骨上有一根静脉注射针，用于治疗；为了防止感染，锁骨上每天必须进行消毒，因此，我也一起参与了这项工作。对于孩子来说，很难理解消毒的必要性。

实习第一天，是我负责为他消毒。当他吓哭时，我就安慰他说：“很快就好啦，坚持一下。”

当天工作快结束时，我的主管护士告诉了我，在我给小朋友进行消毒时，就是反复对他说很快就好，但小孩

子还是会哭。那是因为他不了解我们在做些什么，令他感到了害怕，从而导致抗拒。而我们应当考虑如何告诉他，就是他是小孩子，其实已经能理解很多事情了。

于是第二天，我利用一只小熊玩偶向男孩解释了消毒过程。我对他说：“我们今天要对这只熊进行消毒。首先，把胶带撕掉，用肥皂洗干净，最后再给它涂上一些药，贴上新的胶带就好了。”

解释完后在给小男孩消毒时，我一边给他消毒，一边逐一地重复告诉他步骤。

而那个男孩用和昨天完全不同的反应，乖巧的对我说：“这个结束之后是要洗东西的吧，就像之前对熊一样。”他变得不再抗拒，接受了我的工作。

因此，令我回想起很久以前老师的教导；不要以为对方是小孩子就觉得和他讲了也不明白，而是无论多么细微的事情都应尽最大的努力让他明白。而小男孩也成为了我的老师。

他的勇敢令我明白了这么一件非常重要的事情。

私の先生は小さな3才の男の子。きっと皆さんは不思議に思うだろう。私は看護師で、この話は学生時代に遡る。学生時代小児科で実習を1週間行った。この時私は3歳の白血病の男の子を担当した。彼の鎖骨には、治療のため点滴の針が入っていた。感染予防のため、毎日鎖骨の消毒が必要で、私も一緒に参加した。子供にとって消毒の必要性を理解するのは難しい。実習初日、私は彼の消毒を担当した。彼が驚いて泣いたとき、私はただ「すぐに終わるから、頑張って」と言って慰めた。その日の最後、担当の看護師から「あなたは繰り返し後少しだからねと言っていたけれど、その子はまだ泣いていました。それは、私たちが何をしているのか彼は理解できず、それが怖くて抵抗につながったからです。彼はまだ小さな子供ですが、すでにいろいろなことを理解できます。私達はどのように彼に伝えるかを考えなければいけません。」翌日、私は熊の人形を使い消毒の手順を男の子に説明した。「このくまさんを消毒するよ。最初にテープを外して、次に石鹸で洗うね。最後に薬をつけて、新しいテープを貼っておしまい。」説明が終わり男の子を消毒する時、消毒をしながらその都度彼に手順を伝えた。すると男の子から「これが終わったら次は洗うんだよね？さっきのくまさんと同じだね。」と昨日とは全く違う反応があった。彼は抵抗がなくなり、私がすることを受け入れてくれた。そこで、私は担当看護師の指導を思いだした。相手が子供だから理解できないと思わず、どんなに小さなことでも理解してもらえるように努力が必要なことを。そして、私にとってその少年は私の先生となった。彼の勇気のおかげで、私はこのような大切なことを理解することができた。

印象最深的一句话 ~千里之行，始于足下~

⑥ DOAN さん(栃木県・大学生)

对自己印象最深刻的一句话是【千里之行，始于足下】。这句成语出现于老子的道德经，它的意思是任何长远的旅程，伟大的事业，都必须从最基本的，一小步一小步开始，然后持续努力，迈向目标。过了两千多年的历史，这句成语的价值在我们的现代社会还没改变。

大学2，3年级的时候，我的生活不是很规律，体重增加到无法控制。对自己的外观我感觉很自卑，可是不知道应该做什么。我开始禁食，吃减肥的药。最初，我减重减地很快，但是只要我吃一点，体重就反弹回来。那时，是这句成语让我的人生观开始慢慢改变。我从最简单的行动，跑步，开始的。首先是每天只跑步15分钟。然后，渐渐提高速度和距离。三个月后，我体重降到65公斤了。

学习汉语也一样，应该从小努力到大。我是个越南人，所以对汉语声调和文法我很有自信。不过，就是因为依赖这些优点，不想更努力地学习，所以我的汉语水平提升的不是很快。这句话让我了解了一件事。不是才能，而是坚持让人成功的。我认为奇迹什么的不存在的，而是需要我们去行动，努力。此外，整个行动必须从最小，离自己最近的行为开始。

我们的社会越发展，年轻人越需要渗透这句成语。那是因为，通过社会平台我们可以看见其他人的成功，因此让我们受到同伴的压力并追逐不切实际的目标。了解这句成语，我们年轻人不会被网上那样夸张的影响，可以往前自信地走。我正在追逐我的目标，不断地一步一步的往前跑。我祝愿大家也能够坚持不懈，实现自己的梦想并达到目标。

自分にとって最も印象的な一言は「千里の道、一歩から始まる」です。この成語は老子の道德經に出てきて、それはどんなに長期的な旅、偉大な事業でも、すべて最も基本的な、1歩1歩から始めて、それから努力を続けて、目標に向かって歩かなければなりません。二千年以上の歴史を経ても、この成語の価値は私たちの現代社会でまだ変わっていません。大学2，3年生の時、私の生活はあまり規則的ではなく、体重がコントロールできないほど増えました。自分の外見に恥をかいていたが、何をすべきか分かりませんでした。私は断食を始めて、ダイエット薬も飲みました。最初は体重を減らすのが早かったが、少し食べると体重が跳ね返ってきました。その時、この成語は私の人生観を徐々に変え始めました。私は最も簡単な行動、ランニング、始めました。まず、毎日

15分しか走っていませんでした。そして、徐々に速度と距離を上げていきました。3ヶ月後、私の体重は65キロに下がりました。

自分にとって最も印象的な一言は「千里の道、一歩から始まる」です。この成語は老子の道徳経に出てきて、それはどんなに長期的な旅、偉大な事業でも、すべて最も基本的な、1歩1歩から始めて、それから努力を続けて、目標に向かって歩かなければなりません。二千年以上の歴史を経ても、この成語の価値は私たちの現代社会でまだ変わっていません。

大学2、3年生の時、私の生活はあまり規則的ではなく、体重がコントロールできないほど増えました。自分の外見に恥をかいていたが、何をすべきか分かりませんでした。私は断食を始めて、ダイエット薬も飲みました。最初は体重を減らすのが早かったが、少し食べると体重が跳ね返ってきました。その時、この成語は私の人生観を徐々に変え始めました。私は最も簡単な行動、ランニング、始めました。まず、毎日15分しか走っていませんでした。そして、徐々に速度と距離を上げていきました。3ヶ月後、私の体重は65キロに下がりました。

中国語の勉強も同じで、小さい所から大きい所まで努力しなければなりません。私はベトナム人なので、中国語の声調と文法に自信があります。しかし、これらの利点に頼りすぎて、もっと勉強したくないので、中国語の進歩がなかなか見られませんでした。この言葉のおかげ一つのことを理解できました。才能ではなく、粘り強さこそは人を成功させることです。奇跡なんて存在しないから、私たちが行動し、努力すべきです。また、最も小さく、自分に最も近い行動から始めなければなりません。

私たちの社会が発展すればするほど、この成語は若者にも普及する必要があります。それは、ソーシャル・プラットフォームを通じて他の人の成功を見ることができると、私たちは仲間のプレッシャーを受けて非現実的な目標を追い求めがちになるからです。この成語を理解できると、若者の私たちはネット上の大げさな誇張の影響を受けなくなり、自信を持って前に歩むことができます。今は自分の目標に向けて、一歩一歩走っています。皆さんもたゆまず、自分の夢を実現し、目標を達成することができることを願っています。

我的汉语学习

⑦ 豊元さん(東京都・公務員)

你们学习汉语的时候，最重视的是什么？对我来说，是发音。我学习汉语最大的目标就是汉语说得像中国人一样好，所以我讲中文的时候，都会注意自己的语音。比如我在街头上被一位中国人问路“请问，海底捞池袋店怎么走？”“海底捞？这条路直走，在便利店前面右转，你就会看到海底捞。”对方又这样说“你原来是中国人啊！”然后我回答说“不好意思，我是土生土长的假中国人。”

被中国人听错为中国人，对我们学习汉语的人来讲是一个最开心的瞬间。我也只说一两句，有时不被发现我是日本人。这是因为我经常看视频模仿中国人的说法。彻底成为中国人来练习口语，这就是学习发音的秘诀。就是这样，比如人民日报的“新闻早班车”的主持人这样说：“人民日报微信的读者朋友，早上好。今天是2023年10月7日星期六。”

我这么讲究发音不是没有原因的。2019年，我在北京留学，当时我已经汉语学两年多了，对发音也有一定的自信。有一天，我和当地的朋友聊天时，我跟他说我被老师说过我的发音很标准，说得像中国人。于是他就哑然失笑，很坦率地说“哪里像中国人？你的中文，一听就是日本人！”这句话让我垂头丧气，我没想到我还保留着日语口音。从那天我一直重视发音。

现在，我已经汉语学了六年多了。虽然学习的时间比较长，但是我好像越学习越找到自己的缺点。不过我要坚持进行日复一日的训练。希望有一天，能重逢北京的旧友，我问他我的汉语怎么样，然后想听到他说“你的中文，一听就是中国人。”

みなさんは中国語を学ぶとき、何を一番重視していますか？私の場合は、発音です。私の中国語学習の最大の目標は、中国人と同じくらいうまく中国語を話すことで、中国語を話すときはいつも自分の発音に注意しています。例えば、街で中国人に道を聞かれたときはこんな感じですか。「すみません、海底捞池袋店にはどう行けばいいですか？」「海底捞？この道をまっすぐ行って、あのコンビニの前を右に曲がると、すぐに海底捞が見つかりますよ。」すると相手はこう言います。「なんだ、中国人だったんですね！」そこで私は、こう答えます。「すみません、私は正真正銘の、偽中国人です。」

中国人と中国人だと聞き間違われることは、中国語学習者にとって最も嬉しい瞬間の一つです。私も一言二言しか話さなければ、時々日本人だと気づかれないことがあります。これは、私がよく動画を見て中国人の話し方を真似しているからだだと思います。中国人になりきってスピーキングの練習をすること、これが発音を学ぶ秘訣です。例えば、人民日报の「新聞早班车」の司会者はこんな感じですか。「人民日报微信の読者のみなさん、おはようございます。今日は2023年10月7日土曜日です。」

発音にこだわるのは、何も理由がないわけではありません。2019年、私は北京に留学していました。当時すでに2年以上中国語を学び、発音にはある程度自信がありました。ある日、現地の友人とおしゃべりをしていたとき、私が先生に「君は発音がとても標準的で、話し方も中国人のようだ」と言われたことがあると話しました。すると彼は思わず失笑し、とても率直にこう言いました。「どこが中国人みたいなんだ？君の中国語は、一発で日本人だとわかるよ！」と。この一言で、私は悲しくてうつむいてしまいました。まだ私に日本語の訛りが残っていたと気づいたのです。その日以来、私は常に発音を重視するようになりました。

現在、私は中国語を勉強して6年以上になりました。勉強した時間は比較的長いものの、なんだか学べば学ぶほど、自分の欠点が見つかるような気がします。でも、私は絶えず日々の訓練を続けていきます。そしていつかまた北京の旧友に再会して、私の中国語はどうかと尋ねたら、こんな風に言われたいです。「君の中国語は、一発で中国人だとわかるよ！」

我的汉语学习

⑧ 富田さん(東京都・高校生)

莎士比亚说过:本来无望的事,大胆尝试,往往能成功。回望我的汉语学习之路有紧张,有期待,有挫折,有收获。

第一次接触汉语是2018年的夏天,也是我第一次去中国。那天天空中布满了乌云,低气压压得人喘不过气。我不敢想象接下来的生活会怎么样?听到的声音像外星语一样,在我的脑子里没有任何对应的意义。我没办法只能用翻译机点餐,点的东西和拿到的东西偶尔会不一样。比如点了一份饺子,端来一个盘子里只有一个饺子。经常因为语言不通闹笑话。

本来我想去日本人学校上学,但通过一个月在上海的生活,我发现在上海汉语和英语都很重要,特别是汉语。所以决定去一所国际学校。因为那所学校重视汉语,在那里,我有很多机会用汉语。在那里我从拼音开始学起,经过三年的努力,我掌握了汉语基本会话。但是我发现在那里虽然我的同班同学都会说汉语,因为是国际学校,大家更愿意用英语聊天,所以我又申请一所当地的学校:华东师范大学附属中学。没想到的是在那里所有的科目都是用汉语授课的。我以为自己的汉语能应付这些课程,没想到上课时完全不理解老师在说什么。两周以后我才慢慢适应了这些,还交到了一些和我一样喜欢用汉语聊天的朋友。因为我们都住校,所以我们一起学习,一起生活,一起玩。我逐渐习惯了全天用汉语的生活。

虽然我通过了HSK 6级,但是回日本以后,我还坚持学习汉语。因为汉语拓宽了我的视野,让我了解了不同的世界。

シェークスピアは望みのないことでも、大胆にやってみると成功すると言いました。私の中国語学習の道を振り返ってみると、緊張、期待、挫折、そしてさまざまな収穫がありました。

私が初めて中国語に触れたのは2018年の夏で、初めて中国に行った時でした。その日は空一面に黒い雲が広がっていて、低気圧のせいで息が苦しかったです。そしてこれからの生活がどうなるか想像もできませんでした。聞こえてくる音は異星語のように、私の頭の中では何の意味もなく聞こえました。私は注文をする時などは仕方なく翻訳機を使っていたのですが、注文したものと受け取ったものがたまに違うことがありました。たとえば餃子を注文したとき、1皿に餃子が1つしかのっていなかったことがありました。言葉が通じないとこのような冗談みたいなことが起こります。

私は本当は日本人学校に通うつもりだったのですが、一か月間の上海での生活を通して、上海では中国語と英語、特に中国語がとても重要だということに気がつきました。だからインターナショナルスクールに行くことにしました。その学校は中国語を重視していたので、私はその学校で中国語を使う機会がたくさんありました。その学校で私はピンインから習い始め、三年の努力を経て、中国語の基本会話をマスターしました。しかし、私はそこで私のクラスメイトは大体みんな中国語を話すことができるのですが、インターナショナルスクールなので、英語で話すことをより好んでいました。だから、私は現地でも有名な華東師範大学附属中学に通うことにしました。そこではすべての科目の授業に中国語が使われていました。私はその時の中国語のレベルだったら対応できると思っていたのですが、実際に授業を受けてみると、先生の言っていることがまったく理解できませんでした。二週間ほど経った後、ようやく学校に慣れました。そして、同じように中国語で話すのが好きな友達もできました。私たちは学校の寮に住んでいたため、一緒に勉強して、一緒に生活して、一緒に遊ぶ生活を送っていました。そうすると、一日中、中国語を使う生活にも慣れてきました。

私はHSK 6級に合格しましたが、日本に帰ってからも中国語の勉強を続けています。なぜなら中国語は私の視野を広げてくれて、いろいろな世界を知ることができるきっかけになったからです。

我的汉语学习

⑨ 手呂内さん(神奈川県・公務員)

经过多年的汉语学习,我收获了很多宝贵的体验。可以说,汉语学习为我插上了一双翅膀,让我在未知的国度自由探索,自由翱翔,中华文化的脉络也在我的脑海中日渐清晰起来。

常常有人问我:“你为什么学汉语呢?”这真是一个难以回答的问题。因为对我来说,这是一件自然而然的事情,自然而然地,我被中华文化的魅力所折服;自然而然地,我一头扎进了汉语的学习当中,没有理由,没有原因,我与汉语之间的缘分就这样在不经意间自然展开了。现在我能回想起来的,只是刚开始学汉语时候的美好回忆。是的,对我来说,学习的过程也是乐趣。

去年我也参加了这个汉语演讲比赛,那时候的我的演讲题目是《我与汉语》。在那次演讲当中,我强调说实践的重要性。现在一年过去了,这一年当中,我的实践经历不断增加:

第一个实践是时隔24年再次参加线上留学。二十四年间,学习的环境发生了翻天覆地的变化,在国内就可以参加国外语言学校的线上留学,这是我在以前不敢想象的,网络技术的发展为我们的生活创造了更多可能;

第二个实践是用汉语跟国内外朋友网络聊天。通过网络聊天,我不仅结识了中国朋友,更认识了很多志同道

合的日本朋友，我们愉快地聊天，在欢声笑语中，汉语能力也得到了锻炼。

“路漫漫其修远兮”，我的实践之路刚刚开始，我与汉语的缘分未完待续。在我的脑海里，我用汉语搭建起梦幻的国度，在那个国度里，牙牙学语的孩童已经收拾好行装，准备迎接新的挑战与成长！

長年の中国語学習により、私は多くの貴重な経験を得ました。中国語の学習という一枚の翼は、私に未知の世界の探求をさせてくれ、自由に飛び回らせてくれたとすることができます。中国文化の背景も日増しに私のイメージとしてはっきりしてきました。

「あなたは、なぜ中国語を学んでいるのですか。」と人からよく聞かれますが、私にとって自然なことなので、答えるのが難しい質問です。私は、自然と中国文化の魅力に心服し、自然と中国語の学習にのめり込んだからです。理由がなく、私と中国語との縁は、無意識に広がっていったのです。今、思い起こすことができるのは、学び始めたばかりのときの美しい思い出だけです。私にとって、学習の過程さえも楽しみなのです。

去年、私はこの中国語スピーチコンテストに参加をしました。そのときのスピーチの題は、「私と中国語」でした。そのときのスピーチで私が強調したのは、実践の重要性でした。一年が経って、一年のうちに私の実践は、絶え間なく増えました。

一つ目の実践は、24年ぶりに参加したオンライン留学でした。24年の間に学習の環境は、極めて大きく変化しました。国内から外国の語学学校のオンライン留学に参加できるようになりました。以前では想像すらできなかったことです。インターネット技術の進歩は、私たちの生活の可能性を広げました。

二つ目の実践は、中国語を使って国内外の友達とインターネットで談話（チャット）をすることができることです。インターネットを通じての会話により、中国の友達とも知り合いになることができただけでなく、更に志を同じくする日本の友達とも知り合うことができました。楽しくにぎやかな会話は、中国語の能力向上の練習にもなりました。

「学びの道は果てしなく長い」。私の実践の道は始まったばかりですが、私と中国語の縁はまだ終わらず次に続きます。私の頭の中に中国語による理想郷を築き上げたいと思います。この場所において、言葉をまね始めた子供が旅支度を整え、この先の挑戦と成長に向けて準備をするのようしていきます。

印象最深的一句话

⑩ 梅澤さん(千葉県・自営業)

我想讲我的故事。十几年前，我得了癌症。当时我刚开始准备去中国留学。所以医生告诉我病情的时候，就好像脚下的地板垮塌了，我永远都不会忘记那样的感觉。虽然候诊室有很多患者，但是也没有人注意到我。我一个人静静地哭起来了。

我的病情不太乐观，所以我要赶紧接受抗癌药物的治疗。和癌症战斗的两年，我的心情一直在希望和失望之间徘徊，很糟糕。我要放弃留学，我要放弃自己的人生。我的人生还有什么意义吗？治疗结束后也我还无法振作起来。我已经没有梦想，只是静静地活着罢了。我完全迷失了人生的方向，也完全忘记了汉语的事儿。

那时候，我偶然看到了一位中医写的文章。《山重水复疑无路，柳暗花明又一村》。当时我不知道谁写的诗。后来我才知道那个人就是非常有名的南宋诗人陆游。无论多远，多难，只要不放弃自己，慢慢地一步一步走，就一定能到明亮的地方。

这么多年这句名诗鼓励我，给了我很多勇气。这句名诗也教我相信自己。我现在可以相信自己了。人生并不是一帆风顺。就算我没得癌症，我就能得到幸福吗？如果我没有经历过像这样的失落而又痛苦的时刻，我就不知道什么叫人生。这不是逞强，这是真心话。

这些年我重新开始学习中文。虽然只是爱好而已，可是我已经下决心一辈子学习汉语。如果没有遇到这句话，我可能不会来到这儿。过了十几年，我终于说出来了。谢谢您听我的故事。

今日は私の物語を話したいです。以前、私は癌を患いました。当時中国へ留学する準備を始めていました。医師が私の病気の状況を話した時、まるで足元の床がはらはらと落ちていく感覚、永遠に忘れないでしょう。待合室には多くの患者がいたけど、誰も私には気づきませんでした。一人静かに泣きました。

私の病気はあまり樂觀できる状態ではなかったので、すぐに抗癌剤治療を受けました。癌との闘いの2年、私の感情は希望と絶望の間を行ったり来たりして、ひどいものでした。留学を諦めなさいいけない、自分の人生を諦めなければいけない。私の人生は意味があるの？治療が終わった後も立ち直ることはできませんでした。すでに夢もなく、ただ静かに生きてるだけ。私は完全に人生の方向を見失い、中国語のこともすっかり忘れていきました。

そんな時、偶然中医師が書いた文章を読みました。《山重水复疑无路，柳暗花明又一村》当時誰が書いたのかわかりませんでした。その後有名な南宋詩人、陸游だと知りました。どんなに遠くても、難しくても、自分を諦めずに、ゆっくりゆっくり一歩ずついけば、必ず明るい場所にたどり着くことができる。

何年もの間、この名句はずっと私を励まし、多くの勇気を与えてくれました。また自分を信じることを教えてくれました。私は今自分を信じていることができている。人生は必ずしも順風満帆ではありません。もし癌にならなければ、私は幸せを得たんでしょうか？もしこのように失った一面、苦しんだ時間に出会ったことがなければ、私は人生とはなんというのか、知らなかったでしょう。これは強がりじゃなくて、本心です。

ここ何年かまた中国語を勉強し始めました。趣味にしか過ぎないけど、一生中国語を勉強することを決めました。もし陸游の詩に出会わなければ、ここに来ることはなかったでしょう。10年以上経て、やっということができました。私の物語を聞いて下さってありがとうございました。

中国的绿皮火车大家都知道吧？今年五一黄金周我从上海去成都就坐了 38 个小时的硬座。今天我就讲讲在火车上的经历。

因为上车时列车员要检查证件，前后排队的人又很挤，我手拿车票和护照好不容易找到自己的座位。正想松口气把车票和护照放进包里，突然对面一个男生大声地说：“哇塞，你是日本人啊！”我心想：“别呀，大哥……”但为时已晚，周围的人全都把目光聚在了我身上。说实话，我最担心车上有讨厌日本的人，本想假装中国人去旅行，没想到一上车就曝光了。

那个男生是四川农民工，他好奇地问我很多问题：“你来成都干什么？”“你为什么学中文？”“中国菜好不好吃？”等等。我们开心地聊了很久后，他说：“我以前不喜欢日本，但遇到像你这么温柔的日本男孩，对日本的印象完全变了”。

列车员推车来售货，但东西又贵又没有我想吃的。旁边的阿姨看我纠结的样子就拿出鸭梨、瓜子和辣条说：“诶，小伙子，你吃这些吧”。遇到这些淳朴善良的人，我发现自己根本不用假装中国人。

俗话说“一方水土养一方人”。不同的文化有时可能会产生矛盾，日中两国也一样，但就如在这车上，通过交流完全能够做到互相理解和包容。“语言是创造和平的基础”是我们学校的建学理念，学习汉语让我更加深刻地理解了这句话的内涵。

与火车的旅途不同，创造和平的旅途没有固定的路线，也没有固定的终点。但是我会以对中国的热爱，将学习汉语的出发点作为构筑两国之间友谊桥梁的起点，把日中两国引向和平、友好的未来。

中国の緑色に塗装された各駅列車はご存じだと思います。私は今年のゴールデンウィーク上海から成都まで 38 時間その列車の“硬座”に乗ってきました。今日はその列車の中での経験について話したいと思います。

列車に乗る際に乗務員に身分証を見せるのですが、乗車客で混み合っており、パスポートと切符をしまう暇もなく手に持ちながらやっとのことで自席を見つけました。一息つきパスポートと切符をカバンにしまおうとした時、対面に座っていた男性が突然「わあ、きみ日本人なんだ」と大声で叫びました。私は心の中で“やめてくれ！”と思いましたが、時はすでに遅く、周りの乗客の視線が全て私に集まっていました。正直にいうと、私は列車の中に日本を嫌っている人がいるかもしれないと恐れ、中国人を装い旅行をしようと思っていました。しかし、乗車するや否や暴露されるなんて思いませんでした。

彼は四川からの農民公でした。私にとっても興味を持ち、「成都に来て何するんだ？」「なんで中国語勉強してんだ？」「中国料理は美味しいか？」などたくさんの質問をしてくれました。話も弾み、後に彼は「以前は日本のこと好きではなかったけれど、君のような優しい日本人の子に会ったら日本の印象が変わったよ」と言ってくれました。

車内販売が来たけれど、売られている商品はとても高く、食べたい物もありませんでした。そんな時に、隣に座っていたおばさんが買うか迷っている私を見て梨や向日葵の種、ラーティアオを鞆から取り出して「これでも食べな」と差し出してくれました。列車の中でこのような優しい方々に出会えたおかげで、中国人のふりなど全くする必要がないと気づくことができました。

地域によってその土地ならではの人々が育つとよく言い、日中間も同様、異なる文化間では矛盾が生まれることがあります。しかし、私が列車の中で体験したように、交流を通じてお互いに理解、受け入れ合うことができます。“言葉は世界をつなぐ平和の礎”これは私の大学の建学理念です。中国語を学習したことでこの言葉の意味をより深く理解することができました。

列車の旅とは違い、平和を築く旅は決まった道もなく、ゴールもありません。その中で、私は中国への愛を持ち、中国語学習の出发点を日中二か国間の友好の架け橋の始まりとして、日中二か国を平和で友好的な未来へ導きたいです。

印象最深的一句話

⑫ 寺崎さん(東京都・会社員)

努力不一定會成功，但不努力一定不會成功。

這是我印象最深的一句話，也是我最喜歡的一位歌手的座右銘。這句話改變了我的人生。

我是從大學一年級的時候開始學中文的。雖然我的主修是法律，但我覺得學中文蠻有趣的，所以就繼續學到現在了。大概學了兩年後參加了學校舉辦的為期三個禮拜的台灣短期留學。當時的我覺得都已經學兩年了，跟當地人溝通應該沒問題吧。結果我錯了，到台灣時才發現完全聽不懂，也無法表達自己的意見。當時覺得很挫折，不過同時也覺得一定要把中文學好。

回來日本後，我決定要休學一年去台灣學中文。因為短期留學過的學校幾乎都沒有日本人，覺得可以提高中文能力。但很多台灣朋友都建議我去有名的語言學校。那時候剛好聽到“努力不一定會成功，但不努力一定不會成功”這句話。我也猶豫了很久，但還是希望可以到一個全中文的環境挑戰自己，所以最後還是選擇了原本想去的學校。

在台灣唸書的時候常常被說，妳一個人來台灣很勇敢，但我並不覺得。我什麼都不怕，只怕永遠都學不好，浪費一年的時間。

經過每天的努力讓我漸漸地有自信了。那時候的目標是希望未來可以把中文運用在工作上。大學畢業至今，我一直都在用中文工作。對，我達成了自己的目標。

每個人對於成功的定義都不太一樣，也許在別人的眼裡我根本沒有成功。但我想跟當時的自己說，妳放心，妳的選擇是對的。

學習語言沒有結束的一天，要保持活到老學到老的精神。人生就這麼一次，希望我的人生可以變得更精彩。

努力しても成功するとは限らないが、努力しなければ絶対に成功しない。

これは私の心に残る一言であり、私の好きな歌手の座右の銘でもあります。この一言が私の人生を変えました。

私は大学一年生から中国語の勉強を始めました。専攻は法律でしたが、中国語の勉強は面白く、現在に至るまで勉強を続けています。二年程勉強した後、学校が主催する三週間の台湾短期留学に参加しました。当時は、もう二年間も勉強したのだから、現地の方とのコミュニケーションは問題ないだろうと思っていました。しかしそれは間違っていました。台湾に到着してようやく、全く聞き取れないこと、また自分の意見を伝えられないことに気づきました。その時はとても挫折感を味わいましたが、同時に中国語をしっかり勉強しなければならないとも感じました。

帰国後、一年間休学し台湾で中国語を学ぶことに決めました。短期留学をした学校には日本人がほとんど居なかったため、中国語力の向上に繋がると思いました。しかし多くの台湾の友人からは、有名な語学学校に通うことを勧められました。ちょうどその時、「努力しても成功するとは限らないが、努力しなければ絶対に成功しない」という言葉を聞きました。ずっと迷っていましたが、やはり中国語だけの環境でチャレンジしたいと思い、最終的には当初希望した学校に行くことを決めました。

台湾留学中はよく、「一人で台湾に来るなんて勇気があるね」と言われました。しかし私はそうは思いませんでした。何も恐れることはありませんでしたが、ただ中国語が上達せず一年間無駄にしてしまうのではないかということだけが心配でした。

毎日の努力により少しずつ自信がついてきました。その時の目標は、将来中国語を使って仕事をするのでした。大学卒業以来、ずっと中国語を使って仕事をしています。そうです、自分の目標を達成したのです。

成功の定義は人によって異なり、他人の目には私は全く成功していないように見えるかもしれませんが、しかし、当時の自分に「心配しないで、あなたの選択は正しいですよ」と言いたいです。

言語学習に終わりはなく、一生学び続けるという精神を保つことが必要です。人生は一度きりです。自分の人生がより素晴らしいものになればいいなと思っています。